

(教材第3号様式)

吉田学術教育振興会
令和6年度 教材活用状況報告書

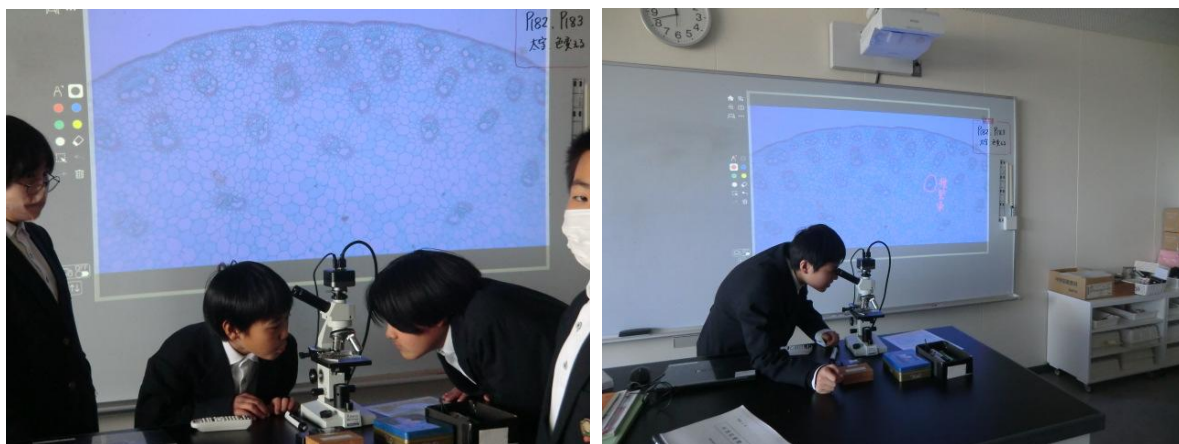
報告日 令和 8年 1月29日

公益財団法人吉田学術教育振興会

理事長 山 倉 修 一 殿

学校名	嘉麻市立碓井義務教育学校
報告者	主幹教諭 市川 やす代 (連絡先 TEL: 0948-62-2035)
寄贈品	○デジタル顕微鏡 (生物顕微鏡) ○ビクセン天体望遠鏡
活用状況 (使用者、使用内 容、使用頻度等)	○デジタル顕微鏡 使用者: 理科教師及び生徒 使用内容: 授業 (細胞の観察、微小な生物の観察等) での演示と生徒の観 察のための使用 使用頻度: 授業中や昼休み ○ビクセン天体望遠鏡 使用者: 教職員及び生徒 使用内容: 望遠鏡使用体験、天体観察 使用頻度: 授業中、放課後
申請当初の 目的達成状況	達成できた。
教育的効果につい て所見等	デジタル顕微鏡を使用し、電子黒板にその映像を映すことで、学級全員 (ま たはその場にいる生徒たち) が同じ映像を共有できることは大変有意義だ と考えます。また、天体望遠鏡を使用したことのない教職員や生徒が本物 体験をすることは、理科学への興味関心を高めるために大変効果があると 考えます。

活用状況の写真等（当日の様子など）



デジタル生物顕微鏡を使用しての授業の様子



望遠鏡使用体験の様子

今後の活用見通し・課題

今後の活用の見通し：今後も授業、郊外活動等で活用する予定です。

課題：天体望遠鏡については、観察時刻が夜になることが多いことや移動させるのが大変なので、使用機会が限られてしまいます。